

# COVID-19 手順書:居宅版

長崎市介護支援専門員連絡協議会版

version 1.0 2020/12/28

# ご利用者の新型コロナウイルス感染症発症時の対応について

## 《居宅介護支援事業所》

### 1. 担当者のサービス事業所で新型コロナウイルス陽性者が出た場合

➡行政、保健所、サービス事業所等より連絡が入る

●詳細を連絡先より確認・報告	① 経由・経過・留意点確認し、同時に上層部へ報告 〈確認事項〉 <ul style="list-style-type: none"><li>・確定された年月日時</li><li>・利用日（実績）の確認</li><li>・濃厚接触・接触か否かの確認</li><li>・PCR 検査対象者か否かの確認</li><li>・3 密回避、マスク装着が出来ていたかどうかの確認</li><li>・休業期間の確認（開所時の連絡）</li><li>・PCR 検査対象であれば結果連絡があるのか等、情報発信先の確認</li></ul>
●サービス調整前の確認	<ul style="list-style-type: none"><li>・対象利用者が他併用しているサービスの確認。</li><li>・併用しているサービスの最終利用日の確認</li><li>・サービス事業所が休業となった場合、対象者のご家族の協力が得られるかどうかの確認（県外は電話等の協力）</li><li>・サービス事業所が休業となった場合、困ることが何か、代替えとなるサービスの確認（トリアージ表の確認）</li><li>・自事業所の業務活動範囲の確認（訪問方法等）</li><li>・居宅内、他居宅、サービス事業所の情報交換</li></ul>
●ご本人ご家族への連絡	<b>現状をお伝えします。</b> (例) <ul style="list-style-type: none"><li>① 「〇〇様をご利用されている〇〇〇事業所で、新型コロナウイルス陽性となった方が利用されていたとの連絡が入りました。〇〇様は濃厚接触者（接触）と判断されたわけではございませんが、同日利用をされている方には順次検査の連絡が入るそうです。」</li><li>② 「当然、ご心配やご不安もあるかと思いますが、〇〇〇事業所では日頃から、換気・消毒・マスク装着・アルコール消毒等の感染拡大予防対策に努めていることを伺っています。ご本人様の PCR 検査等のご連絡がございましたら、お手数をおかけいたしますが、私にも連絡をお願いします。」</li><li>③ 「〇〇〇事業所は 2 週間程度利用できなくなると思われます。」 ご家族の方がいらっしゃる時： 独居または高齢者夫婦等：</li></ul>
●サービス調整	①かかりつけ医へ報告 <ul style="list-style-type: none"><li>・現在のサービスと優先順位、家族や地域等の協力の有無、代替えサービス等の情報提供・指示があれば仰ぐ</li></ul> ②サービス事業所との調整

## 訪問する場合の留意点（訪問サービスも同様）

●訪問対策	<p>① 訪問前</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自身の体調管理・健康チェック</li> </ul> <p>② 訪問中</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手指消毒</li> <li>・換気（両サイドの窓を開け風を流す工夫）</li> <li>・マスク（ご利用者が何らかの理由でマスクを装着出来ない時は、スタッフがフェースシールドを使用する。（使った際は除菌シートで清拭）</li> <li>・なるべく対面にならないよう工夫</li> <li>・生活エリア（ベッド・トイレ）周辺リスクが高い事を意識</li> <li>・持ち込みの荷物は最小限に</li> <li>・可能な限り接触は避け、必要に応じて時間短縮</li> </ul> <p>③ 訪問後</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手指消毒</li> <li>・着替え・マスク交換（訪問サービス）</li> <li>・車内清掃（拭き取り）</li> <li>・クリーンエリアに持ち込まない工夫（レッドエリアとの意識付）</li> </ul>
-------	---

## 各種サービス感染拡大リスク

	密接	密集	密閉	クラスター リスク
通所サービス (デイケア・デイサービス)	◎	◎	△～○	◎
訪問(自宅)	◎	×	△～○	×
在宅有料ホーム	△	△～○	×～△	△
特老	△～○	△～○～◎	△	○

### 《感染拡大時の対応》

- 通所サービスにおいてはなるべく限定しておく（流行時に閉じる可能性が大きい）
- 通所サービスと訪問サービスの併用は減らす（クラスター発生要因となる）
- 訪問系のサービスを強化する（密にならずクラスター発生のリスクが低い）
- 高リスクの場合、入所系サービスも視野に入れる

### 「新型コロナウイルスについて」

- 感染性がある期間：発症 2 日前から発症後 7 日目くらいまで
- 無症候の人も感染させる
- 潜伏期間とは：接触（感染）から発症までの期間。最大 14 日、平均 5～6 日  
感染から発症 2 日前までは PCR 検査は陰性。  
潜伏期間の間に発症し、人にうつす可能性があるため接触後 14 日間は隔離が必要

### 「接触者調査」

発症 2 日前から 14 日の接触者特定→感染源特定のため：だれから感染したか

発症 2 日前から診断まで→接触者（感染させたかもしれない人）の特定のため：だれに感染させたか

### 「濃厚接触とは保健所調査のための定義です」

濃厚接触者となった場合、感染した可能性が高いと判断され、保健所の経過観察対象となります。  
検査等も保健所の指示に従って下さい。

（濃厚接触者定義）

感染可能期間とは、コロナウイルス感染症を疑う症状を呈した 2 日前から隔離開始までの期間

- 患者（確定例）と同居あるいは長時間の接触（車内、航空機内等）があった者
- 適切な感染防護無しに患者（確定例）を診察、看護もしくは介護していた者
- 患者（確定例）の気道分泌物もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い者
- その他：手で触れることのできる距離（目安として 1 メートル）で、必要な感染予防策無しで、患者（確定例）と 15 分以上の接触があった者

（周辺の環境や接触の状況等個々の状況から患者の感染性を総合的に判断する）

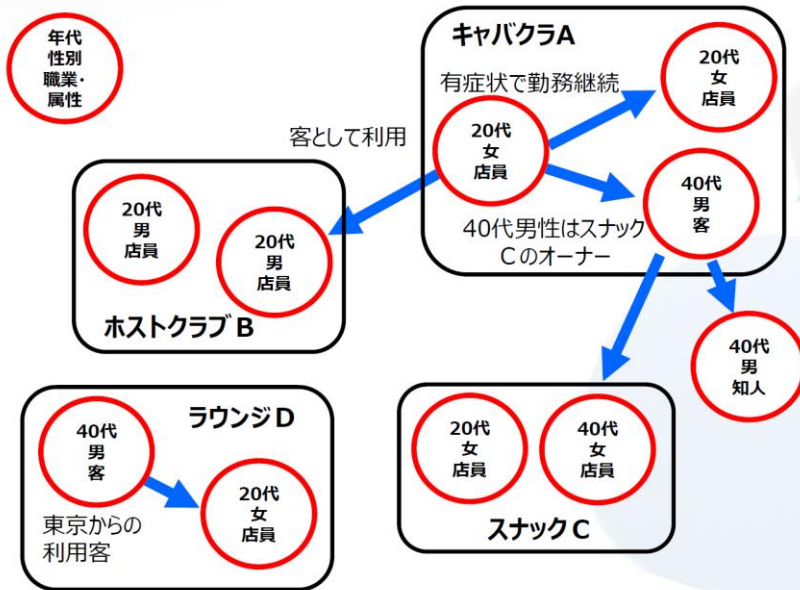
### 濃厚接触とは

- 長時間一緒にいた
- 15 分以上マスクなしで一緒にいた（会食など）
- 適切な感染防護具無しで体液に触れた

### 参考

- With コロナ時代の感染対策ケアマネ 齊藤信夫大分大学医学部微生物学講座 講師長崎大学病院感染制御教育センター

## 接待を伴う飲食店クラスター

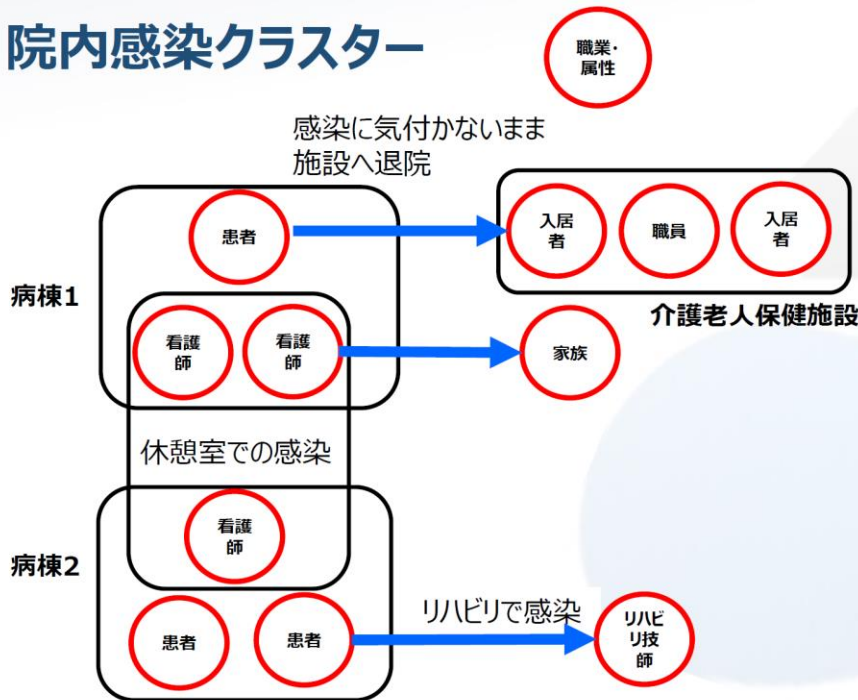


### 分かったこと

- ・流行地域から来た利用客から店員へ感染
- ・接客時に3密（密閉・密集・密接）となり、店員から利用客へ感染
- ・有症状の店員が勤務を継続して店舗利用者と店員に感染が拡大

- ・症状があるときは店舗の利用を控えて下さい
- ・店員は3密を極力減らす工夫や検温などの健康管理を行い、感染症の早期発見・早期対応を心掛けて下さい

## 院内感染クラスター



### 分かったこと

- ・処置やリハビリ時の感染対策の不徹底による職員の感染
- ・休憩室など換気が悪く、密な場所での感染
- 別病棟への広がり
- ・感染に気付かないまま、施設へ退院、退院先で感染波及

- ・標準予防策、経路別感染予防策の徹底
- ・有症状者の早期探知
- ・院内の3密を減らす工夫
- ・転院、退院時の情報共有